



GW 旅行記～その2～

こんにちは。院長の梅津由子です。

今回は引き続き、伊勢志摩旅行の話題です。

本日の宿、志摩観光ホテルは、窓から英虞湾を一望できる素敵なホテルです。夕日が美しいのも有名で、山崎豊子作の「華麗なる一族」

の冒頭は、定宿にしていたこのホテルから見た夕日の描写から始まります。残念ながら薄曇りで、ドラマティックな夕日は見ることはできませんでしたが、入り組んだ湾に浮かぶ大小の島や、あちらこちらに真珠養殖の筏が浮かぶ絶景を楽しむことができました。



そして、お待ちかねのディナーは、2016年のサミットで各国の要人が召し上がったのとほぼ同じお料理をいただきます。アミューズから始まり、海の幸とトマトの前菜、伊勢海老クリームスープ、鮑のポワレと伊勢海老のソテー、松坂牛フィレ肉のソテー、ミルクチョコレートと柑橘のデザートのコースです。ワーキングディナーなので、メモを取りながらの食事を想定して普段は殻つきのまま供

される鮑や伊勢海老は食べやすいように一口大にカットしており、外国の方を意識してステーキやデザートはボリュームたっぷりでした。中でも伊勢海老のスープは、各国の首脳陣も思わず絶句したとの逸話が残るほどの絶品。大ぶりのスープカップの底には薄い茶碗蒸しの層があり、伊勢海老のうまみとコクたっぷりのスープ、伊勢海老のぷりとした身が浮かんでいてその上には軽く泡立てた生クリームがふんわりのっついて…。美食を堪能いたしました。



翌日は早朝4時起床、5時からの伊勢神宮内宮参拝に向け夜も明けやらぬうちにホテルを出発しました。5時少し過ぎに到着、最寄りの駐車場はすでに満車でしたが、さすがにまだ混雑はなく、早朝の静かで清々しい空気のなか、川のせせらぎ、鳥のさえずりを聞きながら参拝してきました。梢から差し込む朝日に包まれた社殿は、ひときわ神々しく美しく感じられました。ぜひぜひ早朝の参拝をお

勧めします。ところでこの社殿、20年ごとに建て替えられていることをご存じでしたか？式年遷宮と言って前回は2013年でした。次回2033年、63回目の式年遷宮に向けて今年から様々な行事やお祭りが始まるそうです。何年もかけて、神様のお引越しの準備をするんですね。すべてが新しく、かといって何も変わることはない、生まれ変わったお伊勢さんにもぜひ参拝したいものです。

今回のお土産：伊勢志摩といえば世界で初めて御木本幸吉が真珠の養殖に成功したところ。今回は奮発してかわいらしいミキモト・パールのペンダントを購入！



目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、
目の健康に関する情報や、
耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。

子どもの近視進行抑制治療について～その3～

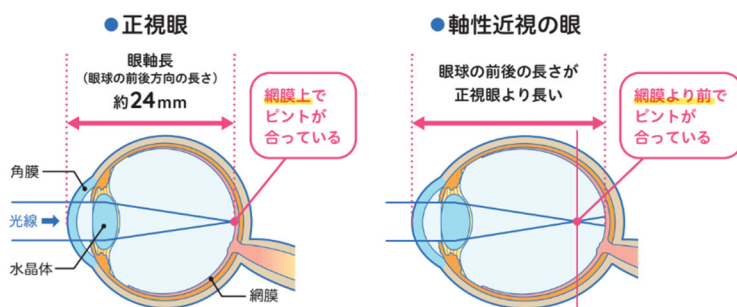


今回は参天製薬より発売された近視進行抑制点眼剤『リジュセアミニ点眼液0.025%』についてのお話です。

近視のほとんどは眼球の前後の長さが伸びることによって起こり、一度伸びてしまった眼球は元には戻りません。眼球が長くなるほど近視の度数は強くなり、大人になってから網膜剥離・緑内障・黄斑変性などの目の病気になる可能性が高くなると言われています。そのため、近視が進

行するのを抑制するには、眼球が伸びるのを抑えることが重要となります。

リジュセアミニ点眼液は、1日1回就寝前に毎日点眼することで、眼球が伸びるのを緩やかにして、近視の進行を抑制することが期待されるお薬です。



Q、点眼で近視は治りますか？

A、近視進行抑制治療は、近視の進行を少しでも緩やかにし、近視の度数が強くなるのを避けるための治療です。近視が進まなくなったり、近視を改善させ視力を良くしたりするものではありません。

Q、目薬は何歳から使用できますか？

A、5歳から使用可能です。

低年齢ほど近視が速く進む可能性があります。低年齢から始めることで、できるだけ眼球が伸びるのを抑え、将来目の病気になる可能性を低下させることが治療の目的です。



Q、目薬はいつまで続けますか？

A、近視の進行が安定する10代後半まで治療を続けることが望ましいです。

点眼中は定期的に眼科を受診し、近視の進行速度が緩やかになる頃を見極めて点眼を終了することで、リバウンド現象を起こりにくくします。そして、治療終了後も、近視が進んでいないことを確認するため定期的に眼科受診することをお勧めします。

Q、途中で受診が大変になった場合はどうしたらいいですか？

A、医師の指示なしに点眼を中止すると、リバウンド現象で近視が急激に進行する場合があります。年齢が上がると、部活動や勉強などで忙しくなるかもしれませんが、定期的に必ず受診してください。どうしても定期受診ができない、治療継続が困難になったなど、ご事情のある場合はご相談ください。

～編集後記～

学校検診の再検査で受診するお子さんが増えています。とくに夕方は混雑するため、待ち時間が大変長くなる場合がありますので、ご了承ください。 ビビ・プッチ・まめちよ

